

職員接遇研修会「医療機関の接遇の基本と応用」

魅力ある医院めざして

仁平章子先生が講師を務めた
(五月十六日・南あわじ市、二面に参加者の感想)



淡路支部ニュース

2009.5.25
No. 249

兵庫県保険医協会
淡路支部
会 淡路洲本市物部三三三-44
松本医院内
☎ 0799-22-0071

Let's...

ニュースに軽重があるのは当然。しかしTVのニュースの順番には日頃疑問を持っている。芸能人の動静や犯罪事件をトップにして、国政問題を後

回しに。その点、新聞の方は一面は順当!? 一方、重大ニュースが多ければ片隅に移され、社会的追及を免がれる場合があるのも事実だろう。

新型インフルエンザの国内発生が兵庫県から始まるとは、思ってもいませんでしたね。お陰さまで母校(旧神戸一中、現神戸高校)をTV画面に。そして患者の大多数が高校生、それに対して、いささか私見を。要は抗体の問題であろう。現在の高校生とは、戦後日本が経済的に世界第二位に上りつめ、何でも自由の風潮にみなぎってきた時代に育った人々であろう。衣食住自由、環境安全。すなわち

悪条件は少なく、楽に生きておられる! とすれば、抗体は少なくなるのではなかるうか。寄生虫の大家、藤田紘一郎氏が消化管に回虫がおれば、現日本のアレルギー疾患は三分の一になるだろうと言っておられる。

当日、もう一つのニュースは、民主党代表選。結果は鳩山対麻生になったわけであるが…。これで次のテーマは総選挙の時期ですか? これも私の独断と偏見ですが、当初から私は解散は八月のサミットの後と思っていた。理由は、麻生さんが「外交の麻生」としてサミットへ行ってきたいから…。

閑話休題。これで両党ともに世襲組となったわけである。世襲の是非? 要は地盤・鞆・看板なんだから、選挙区を変えればよいことにしたら…。

変テコなレッツになりました。支部総会へのご出席、記念号へのご投稿よろしく。

【松本記】

職員接遇研修会

参加者感想

(アンケートより)

※カッコ内は職種と経年数

プロ意識が低いと今回のセミナーで感じました。自覚を持って仕事に取り組んでいきたいと思います(臨床工学技士・八年)

仁平先生と参加者との実践。いろいろな場面を想定して、もっとしていただきたかったです(看護師・二十八年)

尊敬語、謙譲語について、ごちやごちやになっていいる部分が多かったので、勉強になりました。電話の対応について、今後参考にしていきたいです。是非、笑顔のプロになりたいです(看護師・二十五年)

普段当たり前のようになっている受付業務ですが、今日の

講義を受けて、改めて笑顔と挨拶の大切さを実感することができました(事務・四年)

自分の誇れるものを身につけようということが、強く印象に残りました。今回の研修会に参加させていただき、自分自身の日頃の言動、行動を見つめ直す良い機会になりました。ありがとうございました(事務・七年)

傾聴の大事さを改めて感じました。私自身、言いたいことを引き出す工夫をもう少しやってみる必要があると思う。本日はありがとうございました(歯科医師・三年)

プロとしての誇りを持つことで、仕事におもしろさを持つことができるという言葉が印象的でした。迷うことがあっても、この考え方が自分の中にあれば前向きにキャリアをつんでいけると思いました(リハビリ・二年)

人間関係は挨拶からという

ことを聞いて、その通りだなと思いました(歯科助手・三カ月) 実践を取り入れた内容が参考になりました(事務・四年)

プロ意識を持てるように努力し、一期一会を大事にして、介護の現場でも簡単受容で利用者さんと関わっていただければと思いました(介護・八年)

理解していると思っていたことも、もう一度確認することの大切さを学べたと思いました(介護・六カ月)

話の聞き手になることの大切さがより一層わかりました。言葉に一つクツションを入れるだけ、一つ表現変えるだけで丸くなり、相手にも伝わりやすくなるなど感じた。これを心がけ、新たに取入れていきたい(歯科衛生士・三年)

もっとお堅い感じの研修だと思っていたけれど、リラックasできる雰囲気の良い研修で、参加してよかったと思いました(事務・一カ月)

自分が間違った言葉をたくさん使っているんだと再確認できました(三年)

言葉や表情に意識をして仕事に取り組もうと思えます(事務・六カ月)

マンネリな自分に気付きました(看護助手・二年)

プロフェッショナルなところをつくっていききたいと思いました(事務・五年)

話し方で、普段仕事をしている中できちんとした敬語、言葉を話せているか気になりました。患者様に不快な思いをさせないよう、きちんとした言葉で話すよう、心がけたいと思います(事務・一年)

言葉づかい、声の出し方がためになりました(事務・一年) 今まで使ってた敬語。低い声の話し方だったので、今日教えていただいた話し方を使っています。クツションもつけてがんばりたいと思いました(事務・二年)

淡路支部は四月十一日に洲本市文化体育館で、会員懇談会「レセプトオンライン請求義務化への対応」を開催。医師、歯科医師や医院スタッフら二十四人が参加した。淡路市の西海長平先生が自院でのオンライン請求の導入の経験を報告し、メディプラザ大阪の石原正規氏がオンライン請求義務化の概要やレセコン、電子カルテ選びのポイントなどについて講演した。参加者の感想文を紹介する。

感想文

もう目の前、義務化の期日

淡路市 大橋 明

西海先生より「当院におけるレセプトオンライン化への流れ」と題し、レセプトオンライン義務化へ向けての手續きをわかりやすく解説していただき、非常に参考になりました。

私自身、誤解していたのが、院内にレセコンを設置している場合と、そうでない場合では、オンライン化

への期日が一年も違う(レセコン有:二〇一〇年四月一日、レセコン無:二〇一一年四月一日)ことでした。よって講演後、早速に当院でもレセプトオンライン導入に向け手續きを始めることになりました。まずは、国保連合会、社保支払基金のホームページより「電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届

け出」書類をダウンロードして、四月二〇日まで提出(毎月二〇日が書類提出締切日)しました。

書類記入の際にわからなかったのが、当院での電気通信回線がIPなのか、ISDNなのか、インターネット接続なのかということでした。しかし、NTTに問い合わせることにより、この問題は速やかに解決しました(ちなみに当院はIP・VPN回線)。というわけで、どうなるか不安ではありますが、とりあえずは六月からのオンラインスタートとなりました。いずれにしても有意義なお話で、タスキミング的にも非常によかったと思います。

電子カルテに関しては、当院ではまだ先のことになりそうですが、お話があれば、ぜひ参加したいと考えております。

淡路支部ニュース250号記念号にご投稿を

「淡路支部ニュース」が、まもなく第250号を迎えます。記念号での支部の先生方の投稿(写真含む)を募集しますので、ぜひご寄稿ください。テーマは自由です。



投稿先 FAX 078-393-1802
メール kusunoki@doc-net.or.jp 事務局 楠まで

— 兵庫県保険医協会 —

第31回淡路支部総会

日時 5月30日(土) 15時～

会場 洲本市健康福祉館3F会議室

記念講演

肝炎治療の進歩

～NASHを含んで～

講師 **金守良**(きむ すりゃん) 先生(神戸朝日病院院長)

時間 15時40分～ ※総会議事終了後

参加費 **無料** ※終了後に懇親会(無料)

(切り取らずにご返信いただいで結構です)

淡路支部第31回総会(5/30)出欠確認

■支部総会/記念講演に ①ご出席()人 ②都合がつけば()人

■懇親会に ①ご出席()人 ②都合がつけば()人

地区 _____ 市 _____ 医療機関名 _____

ご名前 _____ 様